

編集後記

<編集顧問>

鈴木 秋悦
武田 佳彦
青野 敏博
岡井 崇

<編集委員>

神崎 秀陽
倉智 博久
藤井 知行

最近ようやく世間でも騒がれましたが、人口減少時代の到来は身近でも感じられるようになってきました。通勤に使っている私鉄の混み具合が、以前と比べて緩和されてきたためです。フレックスタイム導入などの勤務形態の多様化によるものかとも思いましたが、先日その電鉄会社の幹部と話す機会があって話題にしたところ、乗客者減少はその会社の統計解析でも明らかなようで、経営戦略の見直しを進めているとのことでした。沿線の各駅別の乗降者数の解析では少子化の影響で通学の学生数の減少が最も顕著で、人口減少がみられない地域の駅でも減少している原因は通勤者の減少、すなわち電鉄を利用しない高齢者の増加があるとみているようです。この会社に限らず関西のすべての電鉄会社の乗客数は減少傾向にあるとのことで、当然ながら運賃収入は年ごとに減少してきており、消費税増税を契機として行う運賃増額にも限度がありますので、支路線ではワンマン電車の導入を進める予定とのことですが、さらには電鉄社員を他の部門（系列の不動産会社、デパート、ホテル、老人ホームなど）へ配置転換して経営の多角化と効率化を図っているとのことでした。

産婦人科でも地域差はあるものの分娩数が減少している施設が多いようで、また不妊治療を希望する女性の絶対数も減少傾向にあります。反面、婦人科癌患者数、特に子宮体癌そして卵巣癌の患者数の増加がみられ、若い世代での子宮頸部円錐切除例も年々増加しています。過去十数年の本誌特集号別販売部数を見ると、以前は婦人科腫瘍に関するものはあまり伸びないという傾向がみられますが、最近では腫瘍の診断や治療に関するものが周産期や生殖内分泌と同様に、あるいはテーマによってはそれ以上に販売数が多くなっているようです。これも人口動態の変化に伴う疾患構成と患者数の変化に関連しているのかも知れません。

(神崎 秀陽)

臨床婦人科産科 (第68巻 第8号)

2014年8月10日発行 (毎月1回10日発行)

定価：本体2,700円＋税

2014年年間購読料(増刊号を含む12冊、税込、送料弊社負担)
冊子版 40,420円 冊子＋電子版/個人 45,420円
電子版/個人 40,420円 冊子＋電子版/共有 51,500円
電子版/共有 46,500円

医学書院ホームページ(インターネット)は、
Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/> です。
臨床婦人科産科ホームページアドレス
<http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinpusan>

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
電話 編集室直通 (03)3817-5709 (担当：高島・安部)
販売部直通 (03)3817-5659
ファクシミリ (03)3815-7802
E-mail: rinpusan@igaku-shoin.co.jp
振替口座 00170-9-96693番
印刷所 (株)双文社印刷 電話 (03)3973-6271
広告申込所 福田商店広告部 電話 (06)6231-2773

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2014, Printed in Japan
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 本書を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **JCOPY** (社)出版者著作権管理機構 委託出版物
本書の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
*「臨床婦人科産科」は株式会社医学書院の登録商標です。